

2017年度 愛知東邦大学 教員免許状更新講習 募集要項 (申請中)

現在、文部科学省に更新講習認定申請書を提出し、審査中であるため、内容が変更となる可能性があります。変更があった場合は、本学ホームページでお知らせします。

1 講習概要

- (1) 募集定員 : 必修領域講習 合計 180 名
 選択必修領域講習 合計 180 名
 選択領域講習 合計 540 名
- (2) 講習会場 : 愛知東邦大学
 〒465-8515 名古屋市名東区平和が丘 3-11
 (地下鉄 東山線一社駅下車 徒歩 13 分)
- (3) 講習日 : 「4. 講習の内容」を参照してください。
- (4) 講習時間 : 必修領域講習 6 時間 (1 日間)
 選択必修領域講習 6 時間 (1 講座/1 日)
 選択領域講習 6 時間 (1 講座/1 日)
- (5) 受講料 : 必修領域講習 6,000 円
 選択必修領域講習 6,000 円 (1 講座につき)
 選択領域講習 6,000 円 (1 講座につき)
- (6) 受付期間 : 2017 年 5 月 20 日 (土) ~ 2017 年 6 月 2 日 (金)
- ※ 5 月 20 日 (土) は朝 9 時より受付を開始します。詳細は「6. 受講の申し込みから修了までの流れ」を確認してください。

2 受講対象者

領 域	主な対象者							備 考
	教 諭					養護 教諭	栄養 教諭	
	幼 稚 園	小 学 校	中 学 校	高 等 学 校	特 別 支 援 学 校			
必修領域講習 「教育の最新事情」	○	○	○	○	○	○	○	
選択必修領域講習 「学校における危機管理と組 織対応のあり方」	○	○	○	○	○	○	○	
選択必修領域講習 「教育相談活動の実際」	×	○	○	○	○	○	×	
選択必修領域講習 「小学校外国語活動と小学校 英語の教科化」	○	○	○	○	×	×	×	高校教諭については 英語担当教諭のみ
選択必修領域講習 「教育相談（いじめ・不登校を 含む）」	○	×	×	×	×	×	×	初任者・中堅教員
選択領域講習 「新しい特別活動とは」	×	○	○	○	×	×	×	小・中学校教諭を中心とするが、高校教 諭も可
選択領域講習 「部活動におけるトレーニン グ指導のための運動生理学」	×	×	○	○	×	×	×	
選択領域講習 「発達障害における特性の理 解を踏まえた対応」	×	×	○	○	×	○	×	
選択領域講習 「保育者・教員養成における歌 唱のありかたと幼児造形・図 画工作研究の指導法」	○	○	×	×	×	×	×	
選択領域講習 「発達障害の子どもと保護者 への対応」	○	○	○	○	○	×	×	
選択領域講習 「子どもの貧困と社会的養護」	○	○	○	○	○	○	○	

3 講習時間

免許状を更新するためには、下記の合計 30 時間以上の講習が必要です。

必修領域講習	全ての受講者が受講する領域	6 時間以上
選択必修領域講習	受講者が所有する免許状の種類、勤務する学校の種類又は教育 職員としての経験に応じ、選択して受講する領域	6 時間以上
選択領域講習	受講者が任意に選択して受講する領域	18 時間以上
合 計		30 時間以上

4 講習の内容

講習名	【必修】教育の最新事情
実施日	8月7日(月) (6時間)
定員・対象	定員：180名 対象：全教諭、養護教諭、栄養教諭
内容	教職について省察するうえで必要な、現代における教育事情の理解について講じます。学校を取り巻く現状や制度の変化、子どもや地域社会の変容、教育にかかわる心理学等の知見の進展を踏まえながら、教職のあり方について考え、教育実践や学校内外の協働のあり方について検討します。
担当者	今津 孝次郎(愛知東邦大学 教育学部 教授) 橘 廣(愛知東邦大学 人間健康学部 教授) 中島 弘道 (愛知東邦大学 教育学部 教授)

講習名	【選択必修】学校における危機管理と組織対応のあり方
実施日	8月8日(火) (6時間)
定員・対象	定員：60名 主な対象：全教諭、養護教諭、栄養教諭
内容	学校組織の特性とミドルリーダーの役割を確認し、学校組織マネジメントについて理解を深めます。また、学校内外での安全管理の重要性や体制づくりなど危機管理についても理解を深めます。そして、学校をめぐる様々な問題に対する組織的な対応の必要性や保護者・地域社会等との連携協力の在り方について検討します。
担当者	中島 弘道(愛知東邦大学 教育学部 教授) 蜷川 喜信(愛知東邦大学 教職支援センター 特任教授)

講習名	【選択必修】教育相談活動の実際
実施日	8月8日(火) (6時間)
定員・対象	定員：50名 主な対象：小学校・中学校・高等学校・特別支援学校教諭、養護教諭
内容	不登校、いじめ、発達障害など、教育相談の対象となる諸問題を中心に講義を進めます。なかでも、近年は発達障害傾向児童・生徒の対応に苦慮する場面が多く見られ、それらの子どもに対する学習指導・就業の問題・保護者との連携など具体的な問題を取り上げます。
担当者	肥田 幸子(愛知東邦大学 人間健康学部 教授)

講習名	【選択必修】小学校外国語活動と小学校英語の教科化
実施日	8月8日(火) (6時間)
定員・対象	定員：25名 主な対象：幼稚園・小学校・中学校・高等学校教諭 (高等学校教諭については英語担当教諭のみ)
内容	2020年度から完全実施される高学年での英語の教科化、中学年での外国語活動導入に向けて、その経緯とねらい、目標、授業内容についての留意点、教材の使い方、指導者として研修しておくべき事項、諸課題等について取り上げます。これから小学校で英語の授業を担当される予定の先生、幼稚園・小学校・中学校・高校の先生で小学校英語について理解を深めたい先生方を対象に講義とワークショップを行います。
担当者	西崎 有多子(愛知東邦大学 教育学部 教授)

講習名	【選択必修】教育相談（いじめ・不登校を含む）
実施日	8月8日(火) (6時間)
定員・対象	定員：45名 主な対象：幼稚園教諭・保育教諭（初任者・中堅教員）
内容	保護者支援を中心に相談援助を学びます。支援という言葉が示すように保護者が自ら考え対応出来るように支えていくことを、相談援助のあり方とロールプレーを通して学びます。さらにいじめや不登校への対応についても理解を深めます。
担当者	後藤 永子（愛知東邦大学 教育学部 教授）

講習名	【選択】新しい特別活動とは
実施日	8月22日(火) または 8月23日(水) または 8月24日(木) (各日とも6時間)
定員・対象	定員：各日30名 主な対象：小学校・中学校教諭（高校教諭）
内容	次期学習指導要領での「特別活動の役割」「特別活動における見方・考え方、目標」「特別活動を核にしたカリキュラム・マネジメント構想」などを整理します。また『学校特別活動全体計画』や『学級活動年間指導計画』などの具体例を参考にして、グループに分かれて演習をします。取り扱う内容は主に小・中学校教諭が対象となりますが、高校教諭も受講可能です。
担当者	蜷川 喜信（愛知東邦大学 教職支援センター 特任教授）

講習名	【選択】部活動におけるトレーニング指導のための運動生理学
実施日	8月22日(火) または 8月23日(水) または 8月24日(木) (各日とも6時間)
定員・対象	定員：各日30名 主な対象：中学校・高等学校教諭
内容	運動生理学の観点から、主に運動部の活動において科学的根拠に基づいてトレーニングを指導するために活用できる情報を紹介し、その実践を実技にて実施します。それによって、運動部の活動での指導のバリエーションを豊富にして、現場のトレーニング指導に役立てることができるようになることが到達目標です。
担当者	中野 匡隆（愛知東邦大学 人間健康学部 助教）

講習名	【選択】発達障害における特性の理解を踏まえた対応
実施日	8月22日(火) または 8月23日(水) または 8月24日(木) (各日とも6時間)
定員・対象	定員：各日30名 主な対象：中学校・高等学校教諭、養護教諭
内容	教育現場で挙げられる課題の背景には、発達障害を含め多様な発達特性（得意・不得意、感覚の個人差など）が関係していることがあります。本講習では主に発達障害のある、あるいは診断はないが配慮が必要と思われる生徒について、発達特性としての理解や二次障害としての行動的・情緒的問題について講義を行います。またグループワークを用い、受講者同士で教育現場における課題と対応について共有と検討を行います。
担当者	高柳 伸哉（愛知東邦大学 人間健康学部 助教）

講習名	【選択】保育者・教員養成における歌唱のありかたと幼児造形・図画工作研究の指導法
実施日	8月22日(火) または 8月23日(水) または 8月24日(木) (各日とも6時間)
定員・対象	定員：各日30名 主な対象：幼稚園・小学校教諭
内容	音楽は、心の躍動感を声や楽器に変えて表現する楽しいものであるはずです。仲間と一緒に合唱曲を歌うという体験を重ねながら、音楽教育場面で大切にしたい、曲に合った声や表現方法を探求していきます。また、幼児造形・図画工作科では主に表現及び鑑賞に関する基礎知識の学習、子どもの造形意欲や創造性を引き出す造形・図画工作指導の理論と方法を体験的に学習し、教材開発力や指導力の向上を目指します。
担当者	矢内 淑子 (愛知東邦大学 教育学部 教授) 新實 広記 (愛知東邦大学 教育学部 准教授)

講習名	【選択】発達障害の子どもと保護者への対応
実施日	8月22日(火) または 8月23日(水) または 8月24日(木) (各日とも6時間)
定員・対象	定員：各日30名 主な対象：全教諭
内容	発達障害についての診断を受けているいないにかかわらず、発達障害の疑われる子どもが通常学級に在籍することは多くあります。そこで発達障害の特徴や個性について理解を深め、発達障害の疑われる子が当事者となる問題やトラブルについて考えます。また、教育の現場で日々起こる出来事に対して、どのように対処していくのか、そして子どもや保護者をどう支援していくのかについて講義を行うとともにグループワークを行います。
担当者	堀 篤実 (愛知東邦大学 教育学部 教授) 白井 克尚 (愛知東邦大学 教育学部 助教)

講習名	【選択】子どもの貧困と社会的養護
実施日	8月22日(火) または 8月23日(水) または 8月24日(木) (各日とも6時間)
定員・対象	定員：各日30名 主な対象：全教諭、養護教諭、栄養教諭
内容	今日の日本は、6人に一人の子どもが貧困の中にあるといわれています。とりわけ、ひとり親家庭の貧困率は高く、母子家庭の貧困率は約6割といわれて異常事態です。このように、子どもの貧困と格差の問題は深刻な状況にあり、学校教育への影響も否めません。そこで、子どもの貧困と格差の現状を、社会的養護の視点から紹介し、教育現場においてどのような支援が求められるのか、教職員には何ができるのかについて考えていきます。
担当者	伊藤 龍仁 (愛知東邦大学 教育学部 准教授)

5 講習スケジュール

講習は、基本的に、以下のスケジュールで実施します。

受付	諸連絡	1限目	2限目	昼食	3限目	4限目	アンケート等記入
8:40～ 8:50	8:50～ 9:00	9:00～ 10:30	10:40～ 12:10	12:10～ 13:00	13:00～ 14:30	14:40～ 16:10	16:10～ 16:25

6 受講の申し込みから修了までの流れ

[講習受講前]

(1) 仮申し込み : 2017年5月20日(土)9:00 ~ 6月2日(金)

本学ホームページ (<http://www.aichi-toho.ac.jp/>) より仮受講申し込みを受け付けます。募集要項にて「主な受講対象者」「講習の内容」「実施日」等をよく確認した上で、仮申し込みを行ってください。受付は先着順です。

なお、申し込み状況によっては、受付期間中であっても、仮申し込みを終了させていただく場合があります。

※ 5月20日(土)9時以降に仮受講申し込みフォームが表示されない場合は、再読み込みを行ってください。
※ 追加募集の有無については2017年7月5日(水)に本学ホームページ上で発表します。

(2) 本学から本申込書類送付 : 2017年6月9日(金) 発送予定

仮申し込みを受け付けた方へ、本学より「受講申込書」等の必要書類を送付いたします。提出書類・受講料についての詳細は、「7. 提出書類一覧」「8. 受講料の振り込み」をご参照ください。

(3) 本申込書類返送および受講料納入 : 2017年6月28日(水) 必着

(2)で送付した書類を、6月28日(水)必着で返送してください。受講料についても、同様の期日までに納入をお願いします。到着した書類に不備がある場合は、お電話またはメールにて本学よりご連絡させていただきます。

なお、諸事情により本申込を行わない場合は、返送期日までに教職支援センターへ、その旨をご連絡ください。

(4) 本学から受講証送付 : 2017年7月20日(木) 発送予定

本申込に必要な手続きが完了した方へ、本学より「受講証」を送付いたします。

[講習の受講]

(5) 講習実施日 : 2017年8月7日(月)・8日(火)・22日(火)・23日(水)・24日(木)

必修領域は8月7日(月)、選択必修領域は8月8日(火)、選択領域は8月22日(火)~24日(木)に講習を行いますので、送付した受講証を必ず持参し、申し込んだ講習を受講してください。講習ごとに修了認定試験(筆記試験)を行いません。

各講習のシラバスは4月上旬に本学のホームページ上にて発表予定です。必要な用具等については、シラバスで各自ご確認ください。

[講習受講後]

(6) 修了・履修証明書および成績表の送付 : 2017年9月末発送予定

本学より成績表を発行・送付いたします。また、修了・履修が認定された方へ、免許状更新講習修了証明書または履修証明書を送付いたします。

7 提出書類一覧

- (1) 教員免許状更新講習受講申込書（本学所定様式）
 - ※ 本人印、所属長（校長、施設長等）の証明印（公印）の漏れがないか、確認してください。
 - ※ 顔写真（縦4 cm×横3 cm 6ヶ月以内に撮影のもの）を必ず貼付してください。
- (2) 顔写真1枚（縦4 cm×横3 cm 6ヶ月以内に撮影のもの）
 - ※ 上記(1)とは別にもう1枚必要です。
 - ※ 受講証用を使用します。裏面に氏名を記入しクリップ等で書類に添付してください。

8 受講料の振り込み

受講料は、本学よりご案内する金額を確認し、所定の口座に振り込んでください。振込金受領書（ATMの場合は振込明細書）は、必ず受講終了まで保管してください。

9 受講・修了認定

各講習の時間内において、修了認定試験を実施します。また、講習によっては時限ごとに試験を実施する場合があります。

後日、「修了証明書」（すべての課程を修了した場合）または「履修証明書」（一部の課程を修了した場合）および「成績表」を送付いたします。

10 講習のキャンセル・中止について

- (1) やむを得ない事情により受講をキャンセルする場合

本申込後にやむを得ない事情により受講をキャンセルする場合には、申し出時期により受講料を返還いたします。

申し出の時期	返還料
受講受理から講習開始前日まで	受講料から、事務手数料（2,000円）を差し引いた額
講習開始日以降	返還なし

※キャンセルの場合は、必ず電話にてご連絡ください。

- (2) 暴風警報等により中止する場合

名古屋市に午前7時の時点で暴風警報が発令されている場合は、講習を中止します。また、午前7時以降に解除された場合も中止します。中止した場合の振替日は次のとおりです。

講習領域	振替日
必修領域（8/7）および選択必修領域（8/8）の振替日	8月27日（日）
選択領域（8/22、8/23、8/24）の振替日	9月2日（土）または9月9日（土）

なお、振替日に欠席された場合の受講料は全額返金させていただきます。

- (3) 講師の都合等により中止する場合

講師の都合等により講習を中止する場合の扱いは（2）に準じます。

※振替が発生した場合の詳細は、大学ホームページでお知らせいたします。

11 その他

(1) 学内での喫煙について

本学では人間の健康を考える視点から学内全面禁煙を目標としています。大学キャンパス内では「喫煙コーナー」を除くエリアは禁煙です。

(2) 講習中の食堂営業について

講習期間中、食堂は営業していません。各自ご準備いただくか、周辺の飲食店、コンビニエンスストアをご利用ください。なお、学内の飲食スペースは食堂（S棟1階）またはカフェテリア（A棟地下1階）をご利用ください。

(3) 駐車場について

自家用車での来学はできません。公共交通機関をご利用ください。ただし、特別な事由による場合はこの限りではありません。なお、利用を希望する場合は事前に本学教職支援センターまでご連絡ください。

12 連絡先

本要項に記載されていない事項で不明な点がありましたら、下記までご連絡ください。

愛知東邦大学 教職支援センター

〒465-8515 名古屋市名東区平和が丘 3-11

電話：052-782-9449 / メール：kyoshoku-center@aichi-toho.ac.jp

【個人情報の取扱いについて】

受講者より提出された受講申込書等により取得する個人情報については、教員免許状更新講習に関わる業務を行なうために利用するものであり、他の目的での利用または第三者への提供はありません。